

# 高断熱アルミサッシ サーマルII 段窓無目 取付け説明書

## ■施工される方へのお願い

- 本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。
- ▲注意** …取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負う危険及び物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

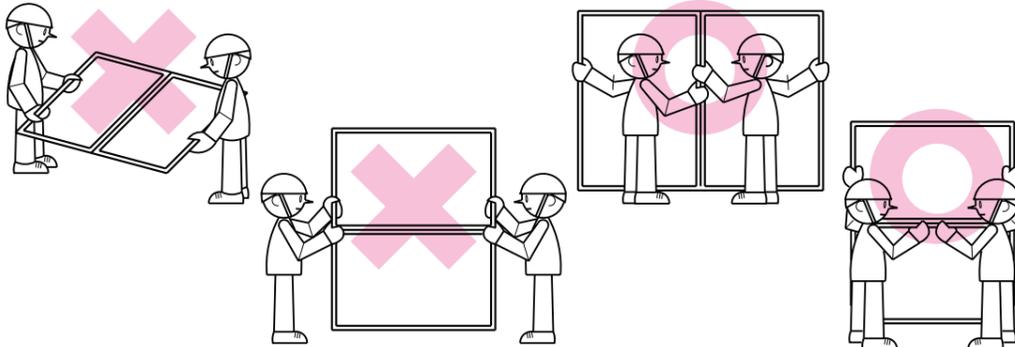
- ▲注意**
- 本製品は、複層ガラスを使用するため、かなりの重量がかかります。下枠が下がらないよう開口部を十分補強してください。
- 窓台は45×100mm以上、窓台下の間柱は30mm以上の材料で開口部を作ってください。
- 指定のスクリーナー・木ねじで枠を固定した後、ガラスを入れてください。
- サッシ本体の取付け・ガラスの入れ方等は各製品の取付け説明書をご覧ください。
- 開口部を付け枠等でふかす(調整する)場合は、一体物と同じ強度になるよう取り付けてください。
- 下記項目は、漏水の原因になるおそれがありますのでご注意ください。
- 本製品取付け後、サッシ枠と躯体の取合わせ部に防水テープ(別売り)を張ってください。防水テープと枠との納まりについては、防水テープ取扱い説明書を参照してください。
- 枠の水平・垂直を正確に出して取り付けてください。
- FIX窓に付いている下枠補強ブラケットは、FIX部のガラス重量をささえる重要な部品です。確実に指定のねじで締めつけてください。下枠が垂れ下が

## ■取付けねじ一覧表

単体サッシ本体に同梱			
①	②	③	④
φ4×20ナベタッピンねじ	φ2.1×25スクリーナー	φ3.5×20皿木ねじ	φ4×35皿タッピンねじ

## ■組立て後の取扱いとお願い

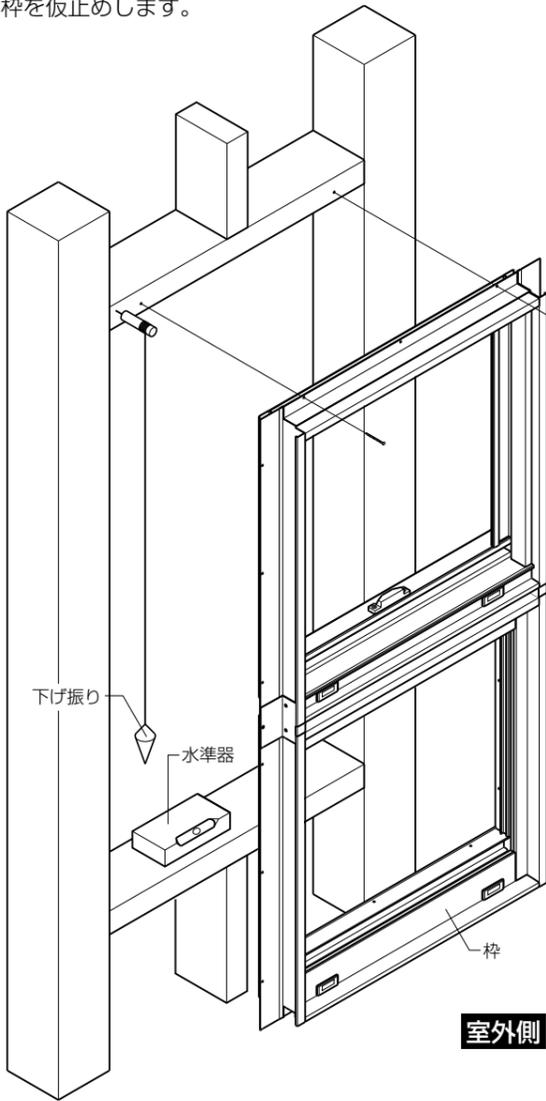
- 組立て後、枠を横にして持ったり、枠連結部に無理な力をかけたりしないでください。枠が変形するおそれがあります。
- 移動する場合は、段窓無目部分をしっかり支持してください。



## ■取付け順序

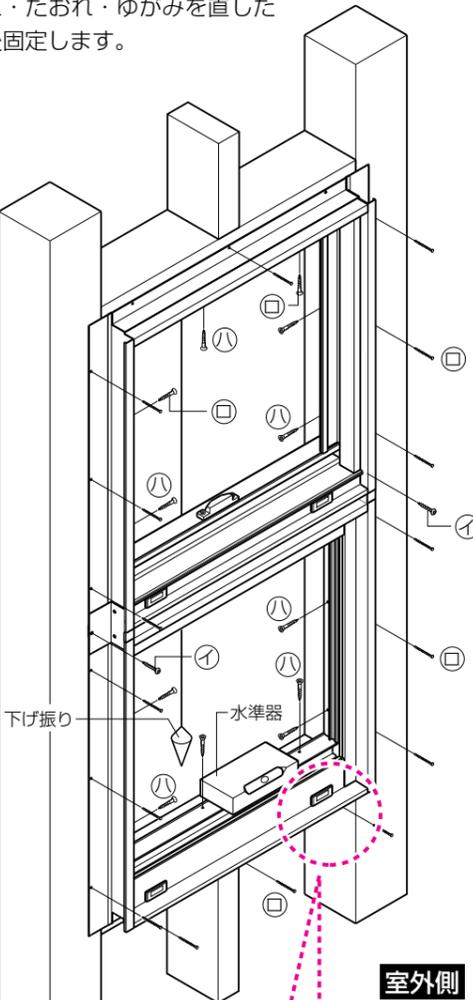
### 1 枠の仮止め

- 開口部の水平・垂直を確認し、枠を仮止めます。



### 2 枠の調整と固定

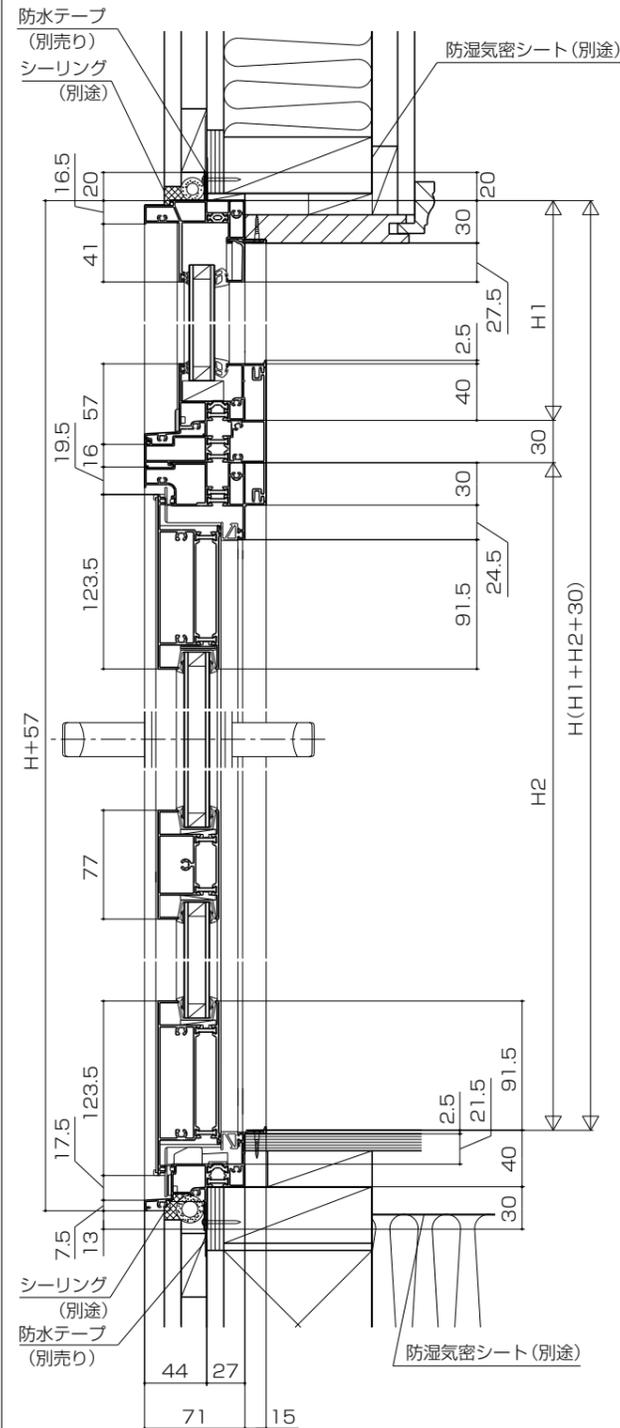
- 下げ振り・水準器で枠のねじれ・たおれ・ゆがみを直した後固定します。



- ▲注意**
- 枠の水平・垂直を正確に出して取り付けてください。

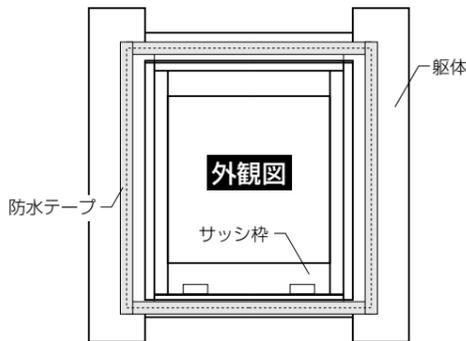
## ■参考納まり図

### ●縦断面図



## ▲注意

- 本製品取付け後、サッシ枠と躯体の取合わせ部に防水テープ(別売り)を張ってください。



## ▲注意

### ■下枠補強ブラケットの固定 (FIXの場合)

- 下枠補強ブラケットは、FIX部のガラス重量をささえる重要な部品です。確実に指定のねじで締めつけてください。下枠が垂れ下がるおそれがあります。
- ※W1871未満の場合は、下枠補強ブラケットの取付けはありません。

